

2018年1月26日
千葉支社

千葉～成田空港駅間へ「駅ナンバリング」を導入します

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、
よりわかりやすくご利用いただける駅を目指します

東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：富田哲郎、本社：東京都渋谷区）は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、訪日外国人旅行者の方をはじめ、すべてのお客さまによりわかりやすく、安心して鉄道をご利用いただくために、首都圏エリアへ「駅ナンバリング」を導入しています。

この度、千葉～成田空港駅間へ「J0」の路線記号と「30」などの駅番号を組み合わせて表示するほか、駅名標の4カ国語（日英中韓）表記を実施いたします。多言語でのご案内を拡充し、訪日外国人旅行者の受入体制のさらなる強化を図るとともに、今後ともすべてのお客さまに安心してご利用いただける駅づくりに取り組んでまいります。



成田空港駅

（駅ナンバリング表示例）



（ホーム駅名標への表示イメージ）

1. 駅ナンバリングの導入

- 導入時期 2018年1月以降、順次導入
 - 対象駅 総武本線 東千葉～佐倉駅間、成田線 酒々井～成田空港駅間に導入します。
 - 表示方法 路線記号（アルファベット2文字）と駅番号（数字2桁）の組み合わせを路線ごとに設定している路線カラーを用いて表示します。
- ※ 駅ナンバリングの記号は成田エクスプレスや快速「エアポート成田」が走行している横須賀線・総武快速線の「J0」を使用し、駅番号は千葉駅「J028」から連続した番号を使用します。

■表示一覧

記号	J029	J030	J031	J032	J033	J034	J035	J036	J037
駅名	東千葉	都賀	四街道	物井	佐倉	酒々井	成田	空港第2ビル	成田空港

2. 駅名標への4カ国語表記の実施

- 導入時期 2018年1月以降、順次導入
 - 対象駅 総武本線 東千葉～佐倉駅間、成田線 酒々井～成田空港駅間に導入します。
 - 表示対象 ホーム駅名標、ホーム柱駅名標
 - 表示言語 日本語、英語、中国語（簡体字）、韓国語
- ※ 成田空港駅・空港第2ビル駅は既に4カ国語表記済みです。

(ホーム駅名標のイメージ)



既存の日本語・英語に加え、
中国語（簡体字）・韓国語を
表示

(ホーム柱駅名標のイメージ)



JO
37
Narita Airport
Terminal 1
成田机场第1候机楼
나리타공항 제1터미널

駅ナンバリングを表示するとともに
既存の日本語・英語に加え、
中国語（簡体字）・韓国語を表示

(参考) 導入済みの4カ国語表記について

- これまで、改札口の頭上にある「改札口入口標」や、ホーム・コンコースなどにある「出口・のりかえ誘導標」などについて、日英中韓の4カ国語表記を実施しています。

(改札口入口標への表示イメージ)



(出口・のりかえ誘導標への表示イメージ)



※JR 東日本は、東京 2020 オフィシャルパートナー（旅客鉄道輸送サービス）です。